

令和6年度 青果物販売情勢について

令和6年4月25日（木）現在

【いちご】

各産地入荷量は落ち着いているが、競合品目の西瓜・マンゴーなどの増加傾向と品傷みの増加から荷動きは鈍い状況で相場は保合となっております。

【単価】 250g パック（とちおとめ） 2 L 330-300 円 L 330-300 円 A 300-280 円

【アスパラ】

特売需要により引き合いは強く相場は高値維持の保合で経過しました。今後も特売が多く組まれており引き合いも強いことから相場は保合の見通しです。

【単価】 100g 束 L 200-170 円

【スナップえんどう】

福島県産中心の入荷となるが大きなピークがなく横ばいで推移する見込みから不足感が解消されず露地物が本格出荷となるまで相場は堅調相場となる見通しです。

【単価】 A 2000-1800 円

【さやえんどう】

福島県産がピークに向けて日々増量し全体量が売り場拡大ペース以上となることから相場は引き続き下げとなる見通しです。

【単価】 A 2800-2500 円

【きゅうり】

宮崎県産は天候不順により減少見込みだが、関東産無加温物が増量見込みで東北産も増量することから荷動きを止めないよう相場を弱めての販売となる見通しです。

【単価】 A 2300-2000 円 B 2000-1800 円